

## 8 東京都立国際高等学校管理運営規程

29 国際高第 1651 号  
平成 30 年 4 月 1 日  
校 長 決 定

### 第 1 目的

この規程は、法令及び東京都教育委員会規則等の定めるところに従い、東京都立国際高等学校（以下「本校」という。）の管理運営に関し、必要な基本的事項を定め、円滑かつ効果的な学校運営を推進することを目的とする。

### 第 2 事案決定

本校における事案決定は、東京都立学校事案決定規程等に基づき、原則として文書により行う。

### 第 3 校長

校長は、校務をつかさどり、所属職員を監督する。

### 第 4 副校長

- 1 副校長は、校長を助け、命を受けて校務をつかさどり、及び校務を整理する。
- 2 副校長は、校長の命を受け、所属職員（経営企画室の所属職員を除く。）を監督し、及び必要に応じ生徒の教育をつかさどる。

### 第 5 主幹教諭

- 1 主幹教諭は、校長及び副校長を助け、命を受けて校務の一部を整理し、並びに生徒の教育をつかさどる。
- 2 主幹教諭は、担当する校務について、所属職員（経営企画室の所属職員を除く）を監督する。

### 第 6 指導教諭

指導教諭は、生徒の教育とつかさどり、並びに教諭その他の職員に対して、教育指導の改善及び充実のために必要な指導及び助言を行う。

### 第 7 主任教諭及び主任養護教諭

主任教諭又は主任養護教諭は、特に高度の知識又は経験を必要とする教諭又は養護教諭の職として、以下の役割を担う。

- 1 校務分掌などにおける学校運営上の重要な役割
- 2 指導・監督層である主幹教諭の補佐
- 3 同僚や若手教員への助言・支援などの指導的役割

### 第 8 経営企画室長

経営企画室長は、校長の命を受け、経営企画室の事務を統括処理する。

### 第 9 校務分掌組織

校務に関する分掌組織は、次のとおりとする。（ただし、特別の事情のあるときは、その一部を置かないことができる。）

- 1 部 以下の部を置く。

#### 教 務 部

教育課程の編成とその運営、教科指導の統括及び入学者選抜等に関する校務、図書館運営に関する校務全般を行なう。

#### 生徒指導部

生徒会活動・部活動の指導及び生徒の生活指導、生徒の健康・安全の確保等に関する校務を行なう。

## 進路指導部

進路決定のための指導及び奨学金等に関する校務を行なう。

## 国際部

帰国生徒・在京外国人生徒入試、教育相談活動、国際教育情報収集、国際交流計画の立案、留学生受入れ指導等に関する校務を行なう。

## 教育開発部

国際理解科目全般の見直しに関する校務全般、諸儀式・諸行事の計画・実施・評価、課題研究に関する校務全般、教職員研修に関する校務及び広報活動等に関する校務を行なう。

## 国際バカロレア部

国際バカロレアに係る資格取得のための教育課程の管理・編成・実施に関する校務全般、渉外・広報活動に関する校務及び教職員研修に関する校務等を行う。

## 2 学年

第1学年、第2学年及び第3学年を置く。

## 3 学科

国際学科を置く。

## 4 教科

- (1) 国語科、地理歴史科、公民科、数学科、理科、保健体育科、芸術科、家庭科、情報科、専門教科（外国語科、国際理解科）及び「総合的な学習の時間」（奉仕、課題研究）を置く。
- (2) 国語科、地理歴史科、公民科、数学科、理科、保健体育科、芸術科、家庭科、専門教科（外国語科、国際理解科）に教科主任を置く。

## 5 企画調整会議

## 6 職員会議

## 7 教科会

教科主任を置く教科に教科会を置く。

## 8 委員会 以下の委員会を置く。

### 生徒指導委員会

生徒指導上の諸問題を扱う。

### 調査書作成委員会

調査書の点検を行なうとともに、進学等の被推薦者の決定に係わる。

### 学校保健委員会

生徒及び教職員の健康保持増進を図るため、学校における保健管理及び安全管理に関し、必要な事項を検討する。

### 学校安全委員会兼防火・防災管理委員会

学校の安全管理に向けて、登下校時の指導、不審者への対応等諸問題を扱う。学校における防火・防災業務について必要な事項を定め、火災・震災その他の災害の予防・防止及び人命の安全を図る。

### 教育課程検討委員会

教育課程の編成・実施・評価・改善をはじめ、その他学習指導上の諸問題を扱う。

### 海外高校生受入れ委員会

本校に留学を希望する生徒の（長期・短期）の受入れに関する事項、及び本校訪問を希望する海外からの生徒及び団体に関する事項を扱う。

### ホームページ管理運営委員会兼IT委員会

ホームページの管理運営に関する業務全般を行なう。OA機器の選定・設置等に関する計画及び実施、インターネットの接続・利用計画及び使用状況の管理を行なう。

### 学校開放事業運営委員会

都立学校開放事業（学校公開講座及び体育施設、学習・文化施設開放事業）の円滑な運営を図る。

### 施設委員会

教室・ゼミ室・職員室等の利用計画を検討する。

### 安全衛生委員会

学校の施設・設備等の安全点検・衛生的な環境状況を整える業務を行なう。

#### 通年の授業公開実施委員会

一層開かれた学校運営を目指すため、通年授業公開に関する企画・運営等を行なう。

#### 教科書選定委員会

学校経営計画の教育目標、指導の重点及び生徒の実情を踏まえた、最も適切な教科書の選定を行なう。

#### 汚職等防止委員会

所属職員に係わる汚職等非行防止を図るための啓発を行なう。

#### 入学者選抜委員会

入学者選抜全般に関する業務を行なう。

#### 省エネ委員会

学校における省エネを進め、もって二酸化炭素の排出を削減する。

#### 体罰・いじめ防止委員会

学校における体罰根絶及びいじめ未然防止を図る。

#### その他必要とする委員会

### 9 学校運営連絡協議会

#### 10 部活動の指導

教育活動の一環として部活動を設置し、適切に運営する。部活動に関する事項については生活指導部の所掌とし、各部活動の指導業務は、当該部活動の指導を分掌する職員及び指導を委嘱された者が行う。

#### 11 情報セキュリティ及び個人情報保護

情報セキュリティ及び個人情報保護に関する事項については、教務部の所掌とする。

#### 12 その他

校長が必要と認めたときは、その他の分掌組織を置くことができる。

### 第10 経営企画室組織

経営企画室の事務は、経営、庶務、経理及び施設その他の事務とする。

#### 第11 企画調整会議

- 1 目的 企画調整会議は、校長の補助機関として、校長の学校経営計画に基づき、学校全体の業務に関する企画立案及び連絡調整、各分掌組織間の連絡調整、職員会議における議題の整理、その他校長が必要と認める事項を行い、円滑かつ効果的な学校運営を推進する。
- 2 構成員 校長、副校長、経営企画室長、主幹教諭、各部主任（東京都公立学校の管理運営に関する規則第10条の2に規定する主任）、各学年主任、学科主任及び経営企画室各係長とする。  
ただし、校長は上記の目的を達成するために、必要に応じてその他の各部主任、委員会、委員長等の出席を求めることができる。
- 3 学校運営連絡協議会協議委員の参加  
校長が必要と認めたときは、企画調整会議に学校運営連絡協議会協議委員を参加させることができる。
- 4 開催 定例会は、原則として毎週一回開催する。
- 5 招集 校長が招集し、その運営を管理する。
- 6 その他、必要な事項は、校長が定める。

#### 第12 職員会議

- 1 目的 職員会議は、校長の補助機関として、次に掲げる事項のうち、校長が必要と認めるものを取り扱う。
  - (1) 校長が学校の管理運営に関する方針等を周知すること。
  - (2) 校長が校務に関する決定等を行うに当たって、所属職員等の意見を聞くこと。
  - (3) 校長が所属職員等相互の連絡を図ること。
- 2 構成員 常勤の教職員。ただし、校長が認めた場合は、他の職員も参加できる。
- 3 学校運営連絡協議会協議委員の参加

校長が必要と認めたときは、職員会議に学校運営連絡協議会協議委員を参加させることができる。

- 4 開催 定例会は、原則として月1回開催する。
- 5 招集 校長が招集し、その運営を管理する。
- 6 司会 校長が選任する。
- 7 記録 校長が記録者を選任する。記録者は、会議の要旨を会議録として取りまとめ、会議終了後、直ちに会議録を校長に提出し、会議の要旨が正確に記載されているかの確認を受けなければならない。
- 8 運営
  - (1) 報告、意見聴取及び連絡に関する事項は、企画調整会議を経た上、事前に資料を添付し副校長に提出する。
  - (2) 校長の意思決定に資するため、職員会議において、必要に応じて構成員の意見を聞くことはあるが、校長の意思決定を拘束するものではない。

### 第13 教科会

#### 1 目的

教科主任が中心となって、各教科における指導の目標、方針の共有及び授業進度の調整並びに教科指導に関する人材育成を円滑に進める体制を確保するため、校務分掌組織の一つとして教科会を設置する。

#### 2 所掌事項

- (1) 教科別の具体的な学習目標の策定及び検証に関すること。
- (2) 「年間授業計画」に関すること。
- (3) 各教員が作成する「週ごとの指導計画」の点検に関すること。
- (4) 授業の進度や指導内容の確認に関すること。
- (5) 定期考査及び学習評価に関すること。
- (6) 教科書選定に関すること。
- (7) 教務部との連絡・調整に関すること。
- (8) 組織的な教科指導において、校長が特に必要と認めること。
- (9) 教科指導力の向上に必要なOJTに関すること。

#### 3 構成員

同一教科の全ての常勤の教員とする。

#### 4 開催

定例的な教科会を、月1回開催する。

年間計画に基づく教科会を、年間授業計画策定時（年1回）、定期考査前（年5回）、成績評定前（年3回）、OJT関係実施時期（年3回）に開催し、各学期開始前までに開催日を決定する。

#### 5 招集

教科会は、教科主任が招集する。

教科主任は、校長、副校長に、教科会の開催状況を報告する。

### 第14 分掌組織図

分掌組織図は、別表のとおりとする。

### 第15 人事

分掌組織を構成する人事については、東京都教育委員会の権限に属するもののほかは、校長が定める。

### 第16 予算

校内予算の編成等については、「東京都立学校の予算編成等に係る規程」に基づき、適正かつ効率的な運営を図る。

### 第17 校内規定

校長は、この規程に基づき、その他の校内規定を定める。

#### 第18 情報開示

この規程及びその他の校内規定については、保護者及び都民等の閲覧に供することができるよう整備する。

附 則

この規程は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成22年12月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

